

レジメンスケジュール

診療科	消化器外科
適応	大腸癌
レジメン	大腸SOX(130)療法

申請・改訂日	2013年10月
備考	

クール関連	
-------	--

使用した臨床データ	
がん化学療法レジメンハンドブック	

全クール																					
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day21		
①		生理食塩液	100mL	メイン	ルート用	残フラッシュ	○												終了		
②		デキサメタゾン注	9.9mg	メイン	15分		○														
②		パロ/セトロン注	0.75mg																		
②		生理食塩液	50mL																		
③	○	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	130mg/m2 250mL	メイン	120分		○														
④	○	S-1	40mg/m2/回	内服	1日2回朝夕	day1-14後休業(2投1休)															
			体表面積1.5m2以上: 120mg/day 体表面積1.25~1.5m2: 100mg/day 体表面積1.0m2以下: 80mg/day																		

投与量	オキサリプラチン	S-1(mg/日)		
		1.25m2未満	1.25-1.5m2	1.5m2以上
通常量	130mg/m2	80	100	120
1段階減量	100mg/m2	60	80	100
2段階減量	75mg/m2	50	60	80

Cr(mL/min)	S-1(mg/日)
80以上	初回基準量
60~80	初回基準~1段階減量
※30~60	原則として1段階以上減量

※30~40mL/minでは2段階減量が望ましい

投与開始基準

各コース

項目	投与開始基準
白血球数	3000/mm ³ 以上
好中球数	1500/mm ³ 以上
血小板数	75000/mm ³ 以上
AST/ALT	100IU/L以下。ただし肝転移を有する症例では200IU/L以下まで許容。
血清クレアチニン値	1.5mg/dL未満
感染	感染を疑う38度以上の発熱がない
下痢	G1以下
口内炎	G1以下
神経障害	G2以下

減量・中止基準

オキサリプラチン

副作用	程度	オキサリプラチン
白血球数	1000/mm ³ 未満	1段階減量
好中球数	500/mm ³ 未満、またはday22に投与開始基準を満たさない場合	1段階減量
FN	G3以上	1段階減量
血小板数	75000/mm ³ 未満、またはday22に75000/mm ³ 以上100000/mm ³ 未満の場合	1段階減量

S-1

副作用	程度	S-1
白血球数	1000/mm ³ 未満	1段階減量
好中球数	500/mm ³ 未満、またはday22に投与開始基準を満たさない場合	1段階減量
FN	G3以上	1段階減量
下痢	G3以上	1段階減量
血小板数	50000/mm ³ 未満	1段階減量